

やる気発生装置

教室通信 Vol. 3011

R 8. 2. 5

個別指導教室

セカンド・キャンパス

075-711-0399

<https://www.second-campus.com/>

中学(1,2年)			高校(1,2年)			高校入試	
修学院	高野	近衛	京都工学院	紫野	私立	公立前期	
2/16~ 第4回定期テスト	2/18~ 学年末テスト	2/18~ 第4回定期テスト	2/25~ 学年末考査	2/26~ 学年末考査	2/10	2/16	
あと11日	あと13日	あと13日	あと20日	あと21日	あと5日	あと11日	

志望校の「倍率」どう受け止めるか

高校入試の始まりも、あと数えるほどの日数になってきました。当塾の生徒さんたちは、過去問と苦手分野の補強とを行ったり来たりしながら、黙々と準備を進めています。他の塾のことはよく分からないですが、おそらくどこかの塾でもこんな光景が見られるのではないかと想像している次第です。

塾屋さんとしては、それぞれの学校がどれくらい出願者を集めているのか、そして「倍率」が気になります。たいてい2月7~8日くらいに公立・私立各校の倍率が新聞に掲載されるのですが、今年はそこが土日にあたるため早めに公表されるのでは、と注目しているところです。一部の学校の情報については漏れ伝わってきております。とある人気私学で出願数が昨年から700名ほど大幅減少しているらしいです。原因はある程度察することができますが、教育内容や進学実績とは直接関係のない一過性のことですので、実際の入学者数や合格者のレベルに大きな変動はないものと思われます。数字だけを見て「簡単に入れる学校になった！」とは考えないほうがよいでしょう。いっぽう当塾の近くでは、京都文教高校や東山高校が専願受験者を大幅に増やして堅調のようです。こちらは実際の入学者数に影響しそうな感じです。いずれにしてもまだデータの出てない学校も多いので、新聞発表が楽しみです。

僕はそんなふうにあれこれ数字を見て想像をめぐらしているわけですが、当の受験生から見ると、倍率はそれほど気にするものではありません。「倍率10倍…10人に9人は落ちるやん！」と絶望している子が時々いますが、ここでは詳しい説明は省略しますがそんなことはありません。倍率が5倍でも10倍でも、合格に必要とされる学力や点数はそんなに大きく変わるものではありませんので、合格点を取れるように過去問の確認や苦手部分の補強を地道に続けていれば大丈夫です。最後の最後まで、努力が確実に合格を近づけてくれます。



きょうの京都は、青空が広がって暖かい日になりました。週末にはまた寒波が戻ってくるらしいですが、こうやって少しずつ春が近づいていくのは確実です。

当面の教室予定
2/5(木)~2/6(金)
16:00~22:00
2/7(土)
16:00~22:00
2/8(日)
16:00~21:00
2/9(月)~2/10(火)
16:00~22:00
※21時以降、教室に生徒が残っていない場合には閉室させて頂きます。
※天候や各種感染症の状況等により、変更させて頂く場合があります。